

津島地区小学校の統合方針について

検討委員会において、津島地区では、清満小学校、御槓小学校、畑地小学校、北灘小学校、下灘小学校を統合検討対象とし、その5校は、いずれも児童が少数であり当面の間、ほぼ横這いで推移する見通しの小学校も一部あるものの、複式学級解消の見込みがない状況です。

御槓小学校について、検討委員会では、児童数は少数ではあるものの移住世帯の影響を受けて、ほぼ横這いで推移してきたことや、当面の間、この傾向が続く見通しであることを評価する意見がありました。

一方で、現在の学校規模では、集団の中で切磋琢磨しながら学んだり、社会性を高めたりする機会が少なく、集団活動の実施に制限がある状況は改善すべきとの意見もあり、議論を重ねた結果、近隣校である清満小学校への統合という結論に至っています。

検討委員会としては、御槓小学校統合にあたり、近隣の清満小学校が望ましいとの結論に至りましたが、その場合においても、複式学級の解消には至らないことから、教育委員会としては、旧町1校の原則に基づき清満小学校・御槓小学校を岩松小学校に統合すべきと結論づけました。

御槓小学校の岩松小学校へ統合した場合における通学距離・時間については、市内他校における通学距離・時間と比較した場合、児童への大きな負担にはならないと考えています。

畑地小学校、北灘小学校については、ともに児童数がほぼ横這いで推移する見通しですが、複式学級解消の見込みがないことから、前回方針と同様、近隣校である岩松小学校を統合先としています。

この統合方針に基づき、各地区で保護者説明会、住民説明会を開催し、岩松小学校、清満小学校、畑地小学校、北灘小学校については令和10年4月の統合に向けて協議を進めることについて、概ねのご理解をいただいたことから、津島地区小学校の統合について、本協議会において具体的な協議を進めてまいります。

なお、今回統合には至らなかった御槓小学校についても基本方針に基づき、今後の統合に向けて協議を続けてまいります。

■統合目標年度：令和10年度

現在(R8.5.1)の児童数			統合後の児童数			
地区	学校名	児童数	拠点校	現在	R10 推計	R13 推計
津島	岩松小学校	1 2 7	〇〇小学校 ※学校名は統合準備協議会で検討	岩松・清満・畑地・北灘での統合		
	清満小学校	4 0		2 2 0	1 7 3	1 1 9
	畑地小学校	2 2		一斉統合の場合		
	北灘小学校	3 1		2 3 0	1 8 3	1 2 8
	御槓小学校	1 0				